

株式会社 げんきの郷

～都市近郊において農業と地域を活性化させる地産地消の複合拠点施設～

（平成20年度優良活動表彰 農林水産大臣賞（地域振興部門受賞））

代表者： 代表取締役 鈴木忠由

所在地： 愛知県大府市

構成員： 取締役7名、監査役2名、正社員45名、パート等187名
生産者727名（21年3月現在）

活動開始年月日： 平成12年3月



「JAあぐりタウンげんきの郷」外観

取組内容

1 直売所・農産加工等都市農村交流複合施設の取組

- 株式会社 げんきの郷は、都市近郊地域において、地場農産物の直売所、加工販売施設、農村レストランなどからなる地産地消の複合拠点施設「JAアグリタウン げんきの郷」を展開しています。
- 平成12年に開業以来、安全安心な農産物の提供や、生産者と消費者との交流等により、顧客の確保に努めています。平成19年度には直売所「はなまる市」の年間売り上げは約19億円、利用者は210万人を超え、全国的にみても有数の地産地消の複合拠点施設です。



農産物直売所「はなまる市」

出荷者数は700名を超える。

キャベツ、たまねぎなどの生鮮野菜のほか、「大府の山の芋」「東浦の巨峰」などの地域特産物や加工品も多く販売。

減農薬などの栽培方法や調理方法のコメントも積極的に掲示。



レストラン「だんらん亭」

地元の野菜をたっぷり使った料理を提供。

- 小規模・高齢農家に現金収入の機会を創出したほか、年間1,000万円以上売り上げのある出荷者も生み出し、Uターン後継者や新規就農者の確保につながり地域農業を活性化させています。



出荷者の約40%が、年間100万円以上を売り上げている。

- 出荷者全員による交代制での出荷物検査のほか、生産履歴記帳の義務付け、残留農薬検査や加工品細菌検査の実施などにより、食の安全対策を徹底しています。

- 加工販売施設「できたて館」では、農村女性の起業グループによる手作り惣菜や地元大豆や野菜を使った豆腐、漬け物などを製造販売し、食文化や地場農産物をPRしています。



加工施設「できたて館」

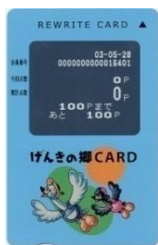
ジェラートアイスや焼きたてパン、農村女性グループによる総菜などを提供。

2 地域を巻き込んだ地産地消

- 空港を含む地域の飲食店等に洗浄・カット済農産物等を供給するなど、地域への地場農産物の供給を積極的に進め、地域農業の振興に貢献しています。

3 地域・消費者との交流

- 近隣の農地を利用した「農と食の体験イベント」を毎月実施し、収穫体験等を通じて生産者と消費者の「顔が見え、話ができる」関係を構築しています。
- 生産者出荷組織代表者と利用者会員組織との意見交換を実施し、そこで得た消費者要望を生産に反映しています。



直売所利用者を対象とした「げんきの郷」カード

会員は4万人を超える。カード会員代表と出荷者代表者との交流会も開催(年1回)。



たまねぎの収穫体験



米づくり体験(餅つき)

「農と食の体験イベント」には、毎年4万人以上の消費者が参加。このほか、研修施設「あすなろ館」では、地域住民のための「農業講座」も開催。

参考

〈最近の取組〉

生産者と生活者の懸け橋として“野菜ソムリエ(日本ベジタブル&フルーツマイスター協会認定)”が直売所に常駐。野菜、果物の楽しさ・美味しさを伝える仕組みづくりに取り組んでいます。



JAあぐりタウン「げんきの郷」

○所在地: 愛知県大府市吉田町右工門新田1-1 TEL 0562-45-4080
○休業日: 毎月始めの日(1日)(月始めの日が土日祝日の場合は、翌平日)
○URL <http://www.agritown.co.jp>